

# CENTENARY

2009. 1 . 8

第 18 号

兵庫県立加古川西高等学校



教育目標 人格の形成

## 新年のご挨拶

## 修学旅行

イギリス英語で百周年の意味をもつ、当小誌の表題は、校内をはじめ、校外の皆様方に本校生徒の活躍や出来事をお知らせすることを目的として、発行させていたただいております。

さて、その本校の百周年が、2012年にあたり、記念式典は同年の秋頃に執り行われる予定です。

これからの3年間は、一世紀にわたる伝統や軌跡の総集であり、新しい世紀に向けての大計の期間であると捉えています。緊縮一番の気持ちをもって、取り組んでまいりますので、今後とも加古川西高校へのご支援と、小誌へのご愛顧のほど、よろしくお願いいたします。



2年生が、1月13日(火)より北海道へ向けて修学旅行に出発します。

予定としては、15日(木)までの三日間はスキーとボードの実習を行います、最終日の16日(金)は小樽での研修を行うことになっていきます。

雪上実習は、ルスツリゾートで行われます。ルスツは、北海道内最大のスキー場といわれ、全国でも、1になったほど素晴らしいところです。きつとアスピリンスノーを満喫できることでしよう。

最終日の小樽では、異国情緒あふれる歴史とロマンを体感しながら、充実した研修が期待されることでしょう。

途中経過は、修学旅行

専用サイトを学校ホームページ以外に設けるとともに、従来の携帯電話サイトでもお知らせできるよう準備をしています。

## あがよみまじりました

昨年12月21日から5日間、第1回美術部展が、加古川市立松風ギャラリーで開催されました。交通の便の悪い会場にもかかわらず、連日、百名近い入場者をお迎えすることができました。

会場でお寄せいただきましたご意見・ご指導をもとによりよい作品作りがとっかかりました。



## クリスマスライブ

恒例となっております吹奏楽部・放送部・演劇部合同の発表会が、12月24日(水)の午後より、本校会議室にて行われました。

小さな会場ながら、生徒はもとより、卒業生や保護者、学校評議員の皆様がご来場くださいました。各部ともこのライブに向けて重ねてきた練習の成果を十分に発揮し、来場者の心を温めました。訪れた方々からの励ましや惜しみない拍手が送られました。



ちょっと一言 終業式で「年頭にあたり、決意表明ができるように」との話がありました。いかがでしょうか？事に臨むにあたって、『目標を明確し』、目標にたどり着くまでの『計画をたてる』ことは最低条件であるとも言われました。皆さんの目標が見事達成できるよう、教師一同支援していきます。さて、咳やくしゃみ1回で1万から10万個の病原体を放出し、その範囲は3mにも及びます。その際、ハンカチやティッシュで口と鼻を被うことは、エチケットであることは知っていましたか？もちろん、うがいと手洗いも大切なことです。ちょっとした気遣いで自他共に健康を！